

10. キーワード

(1) 意味解析	(2) リンク解析	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)

11. 現在までの進捗状況

(区分)(3) やや遅れている。

(理由)

データセットとの兼ね合いから従来のグラフ指標の活用が難しく、本質的にグラフ指標と類似した分散表現へと方針の修正を行ったことから、追加の解析が必要となったため。

12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

平成27年度は英語を対象言語として決定した。

また、研究方針を従来のグラフ指標から、グラフ指標を考慮した分散表現に関する研究へと方針の修正を行った。このため、平成28年度は下記の項目について取り組む予定である。

- (a) 分散表現に関する研究
- (b) 分散表現を利用した応用タスクに関する研究

13. 研究発表（平成27年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（0）件 / うち査読付論文 計（0）件 / うち国際共著論文 計（0）件 / うちオープンアクセス 計（0）件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）						
オープンアクセス						

〔学会発表〕 計（0）件 / うち招待講演 計（0）件 / うち国際学会 計（0）件

発表者名		発表標題		
学会等名	発表年月日	発表場所		

〔図書〕 計（0）件

著者名		出版社		
書名		発行年	総ページ数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計（ 0 ）件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

（ 1 ）国際共同研究： -

17. 備考

--